

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成25年8月12日
【四半期会計期間】	第55期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	オカダアイヨン株式会社
【英訳名】	OKADA AIYON CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 苅田 俊幸
【本店の所在の場所】	大阪市港区海岸通4丁目1番18号
【電話番号】	(06)6576-1281
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 簗 耕二
【最寄りの連絡場所】	大阪市港区海岸通4丁目1番18号
【電話番号】	(06)6576-1281
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 簗 耕二
【縦覧に供する場所】	オカダアイヨン株式会社 東京本店 (東京都板橋区新河岸2丁目8番25号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第54期 第1四半期連結 累計期間	第55期 第1四半期連結 累計期間	第54期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高(千円)	2,070,010	2,524,485	8,475,789
経常利益(千円)	194,306	267,650	605,627
四半期(当期)純利益(千円)	125,840	168,902	469,997
四半期包括利益又は包括利益(千円)	145,328	208,045	565,320
純資産額(千円)	4,103,256	4,673,383	4,522,836
総資産額(千円)	9,672,672	10,376,388	10,238,991
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	21.88	29.37	81.73
潜在株式調整後1株当たり四半期(当 期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	42.4	45.0	44.2

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策への期待感から円安・株高が進行し、景気の緩やかな持ち直し傾向が見られたものの、欧州や新興国経済に対する不安感は解消されておらず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで当社グループは、主力商品の油圧ブレーカー、圧砕機、環境関連機器の販売に注力しました結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,524,485千円（前年同期比22.0%増）、営業利益270,282千円（前年同期比37.8%増）、経常利益267,650千円（前年同期比37.7%増）、四半期純利益168,902千円（前年同期比34.2%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高全体で2,163,559千円（前年同期比27.6%増）となっており、油圧ブレーカーの売上高は154,241千円（前年同期比10.1%増）、圧砕機は825,041千円（前年同期比32.8%増）、環境機械に関しては425,498千円（前年同期比61.5%増）となりました。また、原材料売上高は285,845千円（前年同期比9.5%増）及び修理売上高は168,671千円（前年同期比15.8%増）となりました。

海外事業は、売上高360,926千円（前年同期比3.7%減）となりました。

(2) 財政状態の分析

（資産の部）

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、10,376,388千円（前連結会計年度末10,238,991千円）となり137,397千円増加しました。商品及び製品が63,143千円減少しましたが、受取手形及び売掛金が207,481千円増加したことが主な要因です。

（負債の部）

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、5,703,005千円（前連結会計年度末5,716,154千円）となり13,149千円減少しました。長期借入金（1年内返済予定含む）が335,530千円増加しましたが、支払手形及び買掛金が151,033千円、短期借入金が102,000千円、未払法人税等が131,209千円それぞれ減少したことが主な要因です。

（純資産の部）

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、4,673,383千円（前連結会計年度末4,522,836千円）となり150,547千円増加しました。四半期純利益168,902千円を計上したことが主な要因です。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、16,775千円であります。なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	20,000,000
計	20,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年8月12日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	6,200,000	6,200,000	東京証券取引所 市場第二部	単元株式数は1,000株 であります。(注)
計	6,200,000	6,200,000	-	-

(注)平成25年6月26日開催の定時株主総会により、1単元の株式数を1,000株から100株に変更しております。なお、実施日は平成25年7月1日であります。

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日	-	6,200,000	-	1,049,700	-	1,000,265

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 450,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 5,745,000	5,742	-
単元未満株式	普通株式 5,000	-	-
発行済株式総数	6,200,000	-	-
総株主の議決権	-	5,742	-

(注) 完全議決権株式(その他)には、証券保管振替機構名義の株式が3,000株含まれております。なお、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数3個が含まれておりません。

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
オカダアイオン(株)	大阪市港区海岸通 4丁目1番18号	450,000	-	450,000	7.26
計	-	450,000	-	450,000	7.26

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,267,178	2,142,896
受取手形及び売掛金	2,488,667	2,696,149
商品及び製品	1,426,793	1,363,650
原材料及び貯蔵品	1,190,865	1,311,443
その他	259,402	255,987
貸倒引当金	6,510	6,616
流動資産合計	7,626,397	7,763,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	498,516	490,259
機械装置及び運搬具(純額)	307,709	294,368
土地	1,423,710	1,423,710
その他(純額)	12,817	34,991
有形固定資産合計	2,242,753	2,243,329
無形固定資産		
その他	132,678	129,993
無形固定資産合計	132,678	129,993
投資その他の資産		
その他	242,157	246,254
貸倒引当金	4,996	6,698
投資その他の資産合計	237,161	239,555
固定資産合計	2,612,593	2,612,878
資産合計	10,238,991	10,376,388

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,175,116	2,024,083
短期借入金	1,912,000	1,810,000
1年内返済予定の長期借入金	321,574	403,523
未払法人税等	245,463	114,253
賞与引当金	98,841	49,600
役員賞与引当金	42,670	-
固定資産撤去費用引当金	12,358	-
その他	277,082	470,538
流動負債合計	5,085,106	4,871,999
固定負債		
長期借入金	273,805	527,386
退職給付引当金	270,368	271,673
役員退職慰労引当金	80,705	-
その他	6,169	31,946
固定負債合計	631,048	831,005
負債合計	5,716,154	5,703,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,049,700	1,049,700
資本剰余金	1,000,265	1,000,265
利益剰余金	2,670,807	2,782,210
自己株式	126,211	126,211
株主資本合計	4,594,561	4,705,964
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,746	21,084
繰延ヘッジ損益	106	517
為替換算調整勘定	91,577	53,148
その他の包括利益累計額合計	71,724	32,581
純資産合計	4,522,836	4,673,383
負債純資産合計	10,238,991	10,376,388

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,070,010	2,524,485
売上原価	1,423,214	1,772,466
売上総利益	646,796	752,019
販売費及び一般管理費	450,658	481,737
営業利益	196,137	270,282
営業外収益		
受取利息	4,134	1,616
受取配当金	275	1,002
為替差益	3,841	2,536
固定資産売却益	1,389	2,561
その他	1,546	820
営業外収益合計	11,187	8,537
営業外費用		
支払利息	8,426	8,027
債権売却損	1,191	2,022
その他	3,401	1,119
営業外費用合計	13,018	11,168
経常利益	194,306	267,650
税金等調整前四半期純利益	194,306	267,650
法人税等	68,466	98,748
少数株主損益調整前四半期純利益	125,840	168,902
四半期純利益	125,840	168,902

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	125,840	168,902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	713	1,338
繰延ヘッジ損益	5,111	624
為替換算調整勘定	25,312	38,429
その他の包括利益合計	19,487	39,143
四半期包括利益	145,328	208,045
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145,328	208,045
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	131,198千円	123,718千円
支払手形	216,119	156,977

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	23,626千円	37,230千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	48,890	8.5	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月26日 定時株主総会	普通株式	57,498	10.0	平成25年3月31日	平成25年6月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,695,163	374,847	2,070,010	-	2,070,010
セグメント間の内部売上高又は 振替高	32,687	8,724	41,412	(41,412)	-
計	1,727,850	383,571	2,111,422	(41,412)	2,070,010
セグメント利益	163,885	32,044	195,929	208	196,137

(注)1 セグメント利益の調整額208千円は、セグメント間取引消去208千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,163,559	360,926	2,524,485	-	2,524,485
セグメント間の内部売上高又は 振替高	45,672	-	45,672	(45,672)	-
計	2,209,231	360,926	2,570,158	(45,672)	2,524,485
セグメント利益	238,998	32,273	271,272	989	270,282

(注)1 セグメント利益の調整額 989千円は、セグメント間取引消去 989千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	21円88銭	29円37銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	125,840	168,902
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	125,840	168,902
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,751	5,749

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8 月 9 日

オカダアイオン株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 浅野 禎彦 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 杉田 直樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているオカダアイオン株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、オカダアイオン株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R L データ自体は含まれておりません。